

機構本部だより

■ 理事談話 理事 小田 公彦

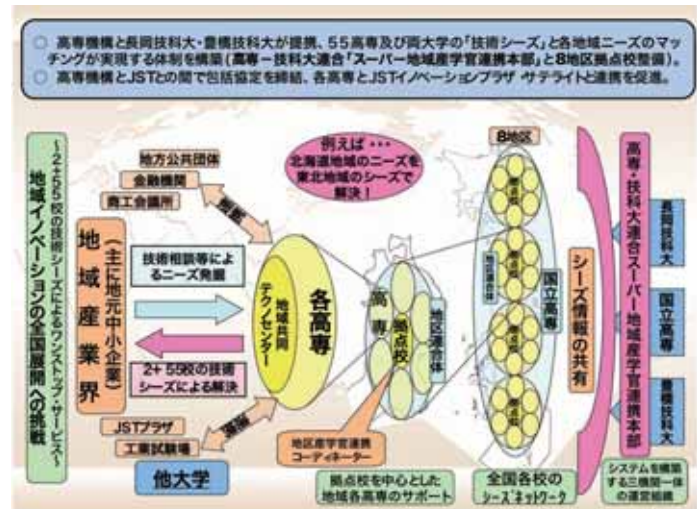
55高専が法人化されて今年、節目の年です。この3月に第1期中期目標・中期計画の5年間の終わりが、4月から新たに第2期がスタートします。今や世界的にもユニークと高く評価されている高専制度も、中堅技術者の養成という産業界の熱い要請の下に創設されて以来、早半世紀が経とうとしています。待たなしの地球温暖化問題や未曾有の世界同時不況の到来などグローバル化の進展の中、羅針盤のない我が国産業界で国際的に活躍できる「創造的で実践的技術者の養成」という基本的使命は、時代の大きな変化の下でも変わることなく、むしろますます強まっています。また、より具体的な養成すべき「人物像」の明確化が求められています。こういった中、我々の意を強くする文科省中教審の答申が昨年末に出ました。その副題「ものづくり技術力の継承・発展とイノベーションの創出を目指して」にその意がよく集約されています。我々高専関係者は、その意を的確に汲み取るべきです。第1期ではスケールメリットを生かした効率化を主体とした取組に具体的な成果を上げ、第2期では第1期で仕込んできた魅力ある高専作りを目指した第1弾「高度化再編」が目玉となります。さらにいえば、地域連携で各高専は地域イノベーションの重要な担い手として地方自治体からの期待に応えられるでしょう。昨年から急ピッチで進められてきた55高専一長岡・豊橋両技術科学大学の産学官連携体制のスケールメリットを生かした確立が主題となります。アメリカのオバマ新大統領の「CHANGE! YES, WE CAN」後の具体的政策、特に「環境とエネルギー政策」、そして「教育」に注目が集まっています。オバマを生み出した厳しい時代に国立高専の第2期がスタートする、ここに飛躍のチャンスがあると思うこの頃です。



■ 55高専一長岡、豊橋両技術科学大学の産学官連携体制 高専一技科大連合『スーパー地域産学官連携本部』設立

高専機構は、文部科学省委託事業である「産学官連携戦略展開事業（戦略展開プログラム）」に長岡技科大と共同（豊橋技科大は連携機関）で申請し、採択されました。これを受けて、今後の産学官連携事業を積極的に展開するため、高専一技科大連合『スーパー地域産学官連携本部』を設立しました。

連携本部では、長岡・豊橋両技科大学との産学官連携・知財業務に関する組織的な連携のもと、全国に所在する55高専と両技科大学の「技術力」、「人材育成力」、「地域ネットワーク」を融合させた広域的連携を図り、全国規模の「地域イノベーションの創出」による社会貢献に取り組んでいきます。また、高専の地域共同テクノセンター等を機能強化して、「地域ニーズ」と55高専及び両技科大学の「技術シーズ」のマッチングが実現する体制を構築していきます。



■ 主な大会結果 今年度も各種イベントが開催され、高専の学生が活躍しました。

高専ロボコン2008「ROBO-EVOLUTION 生命大進化」

日時：平成20年11月23日(日)

会場：両国国技館

優勝	沖縄高専 「Movement」
ロボコン大賞	津山高専 「キカタイソウ」

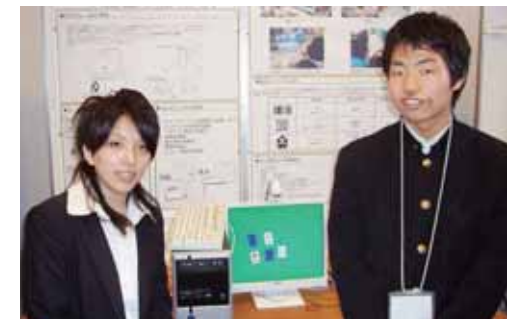


第19回プログラミングコンテスト「掘り起こせ!未知なる能力(パワー)」

日時：平成20年10月11日(土)、12日(日)

会場：いわき明星大学

課題部門	文部科学大臣賞	米子高専 「BOOK・ON -新感覚ユーザ インタフェース本型入力装置」
自由部門	文部科学大臣賞	詫間電波高専 「写動-シャドウ」
競技部門	文部科学大臣賞	木更津高専 「はたらく自動車」



全国高専デザコン2008 in 高松「共生と再生」

日時：平成20年12月13日(土)、14日(日)

会場：四国電力株式会社総合研修所、高松市南新町商店街

構造デザイン部門	最優秀賞(文部科学大臣賞)米子高専 (静的耐力)「vvp」(ゲール：橋)(傾斜耐力)Simple Canti
環境デザイン部門	最優秀賞(国土交通大臣賞) 明石高専 あつ地 こつ地 しつ地 ぱつ地 わーく
空間デザイン部門	最優秀賞(高等専門学校連合会長賞)米子高専 てこぼこうじー凸凹+小路ー
ものづくり部門	最優秀賞(高松市長賞)サレジオ高専 Town's Heart



第2回英語プレゼンテーションコンテスト

日時：平成21年1月24日(土)、25日(日)

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

スピーチの部	第1位 後藤 めぐみさん(富山商船高専 国際流通学科4年) Volunteer work should be banned
プレゼンテーションの部	第1位 松江高専 An Engineering Odyssey

